

普及現地情報

発信年月日：平成 25 年(2013 年)6 月 25 日
所 属 名：甲賀農産普及課
番 号：C13007
部 門 分 類：340 鳥獣害
発 信 者 名：竹若

平成 25 年度甲賀地域獣害対策協議会総会を開催

去る 6 月 18 日に、標記総会が甲賀合同庁舎で開催されました。

本協議会は平成 18 年に設立され、当課、甲賀市、湖南市の 3 者が事務局となつて運営しており、獣害軽減に向けた種々の活動を行っています。

当日は、農業委員、指導農業士、各地域農事改良組合代表、J A、各森林組合、林家代表、両市農林業関係課等計 38 名の出席がありました。

総会では、平成 25 年度の事業と予算等が審議され、捕獲機器の導入、サルの発信器装着、研修会の開催、集落リーダーの育成、および先進技術の研究活動等、獣害軽減に向けた取組を行うことが決議されました。

総会終了後、「獣害対策の推進について～甲賀地域で対策をどう進めるか？」と題して当課から話題提供しました。その中で、恒久柵の整備等により被害が減少傾向に転じたものの、被害レベルが依然高い水準にあることから、集落ぐるみ対策を一層進める具体策として、谷地田での緩衝帯の整備や当地域で要望が強いサル対策では、最新の研究成果に基づく効果的な追い払いや簡易柵の普及について紹介しました。また、森林関係機関、集落間など協議会内での連携を強化していくことが大切であることも伝えました。

当課は、効果的な獣害防止対策ができるよう引き続き本協議会の活動を通じて支援していきます。



総会での審議の様子



サル対策に有望なおじろ用心棒の実証ほ